



はわいっこ

平成28年11月30日(水) 発行

集会委員会主催の児童集会「ミニ運動会」が開催されました

11月25日(金)5限に、集会委員会が企画・運営した「ミニ運動会」を全校児童で行いました。今回企画してくれたのは、「ピン球リレー」「玉入れ」「綱引き」の3種目でした。なかよし班で競い合った、おたまを使っの「ピン球リレー」では、大きい学年の児童が小さい学年の児童とペアを組み、仲良く手をつなぎピン球を運ぶ姿は、とても微笑ましかったです。「玉入れ」と「綱引き」は赤白チーム対抗で、とても熱の入った演技となり、大きな歓声が上がっていました。やる気モードのスイッチの入った白組の圧勝となってしまいましたが、みんながカー杯演技し、とても楽しい児童集会でした。



児童の感想より

- ・白やあかもがんばっていて、つなひきと玉入れも白がかっていてうれしかったです。白ぐみのみんなが「あかぐみがんばれ。」といていていいとおもいました。わたしはたのしいうんどうかいにできてよかったです。(1ねん ふなこしゆうなさん)
- ・班のみんなで協力できたので良かったです。集会委員の人が休憩を使ってまで用意してくださったので、感謝したいと思います。(6年 小谷菜摘さん)

地震を想定しての避難訓練を行い、体育館に避難しました



11月28日(月)の掃除時間が終了した13時40分に、地震が起きたという想定で避難訓練を行いました。今回の避難訓練は授業中ではなく、クラスの人がそれぞれ掃除場所に散らばっている状態での訓練となりました。10月21日の地震が起こったときは、先生からの指示がなくても机の下に身を隠したり、道具を使って頭部を守る行動が自主的に行えていました。また、次の指示が出るまで静かに待機することができており、今までの訓練の成果が出ていると感じていました。今回の避難訓練では、移動の時に少し話し声がするなど、訓練であるという気の緩みが感じられ残念でした。しかし、体育館に集合してからは、校長や岡本先生の話をも真剣なまなざしで聞いてくれました。自分だけでなく羽合小みんなの命を守ったり、誰もがケガをせず安全にそして安心して避難したりするために、どんな行動を取らなければいけないかを真剣に考えることができました。